

ガ ス

＜事業収益＞	309,679千円
ガス売上	295,614千円
営業雑収益	13,335千円
営業外収益	700千円
特別利益	30千円
＜事業支出＞	294,730千円
営業費用	262,775千円
営業外費用	18,901千円
営業雑費用	12,024千円
その他	1,030千円

水 道

＜事業収益＞	218,917千円
営業収益	216,756千円
営業外収益	2,131千円
特別利益	30千円
＜事業費用＞	218,765千円
営業費用	157,159千円
営業外費用	61,476千円
その他	130千円

下 水 道

＜歳入＞	1,041,931千円
町債	379,300千円
繰入金	309,000千円
国庫支出金	210,000千円
その他	40,120千円
＜歳出＞	1,041,931千円
下水道事業費	539,649千円
公債費	394,437千円
総務費	107,795千円
予備費	50千円

特別会計

— ことしの

水 道

平成十一年度の水道事業は、収益的収入は二億一、八九一七千円、同支出では、管網調整委託料七七〇万円、機械施設修繕費六三七万円、配水管修繕費四一〇万円、減価償却費五、〇三六万六千円、企業債利息六、〇四五万一千円等で、総額二億一、八七六万五千円を計上しました。

平成十一年度は、公共下水道（汚水）事業の完成に伴い、特定環境保全公共下水道事業及び、九年度より実施している矢代田

地区雨水対策の一環である公共下水道（雨水）事業を継続します。特定環境保全公共下水道事業費は、前年度と比較し、補助事業費三、六〇〇万円増額の一億八、〇〇〇万円、単独事業費は一、六六〇万円増額の五、四六〇万円を計上しました。

その他では、流域下水道建設負担金一、九三三万二千円、公債費で元金一億九、〇五六万五千円、利息で二〇億三八七万二千円を計上しました。



予算と概要

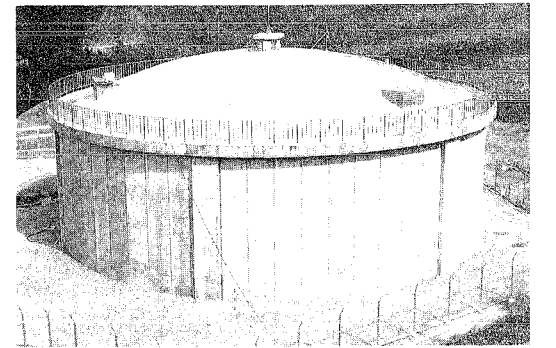
国民健康保険

平成十一年度において、歳出面では保険給付費で十三・二％、老人保険拠出金で二十七・四％の増額となり、歳入面では保険税を十九・九％、一般会計繰入金〇・五％、国庫負担金九・二％増額で、歳入歳出総額では前年度対比十五・一％増額となる六億九、二八五万六千円を計上しました。

平成十一年度の老人保健特別会計の医療諸費の総額は、十三億六、七四六万九千円となり前年度対比で一・四％の増額となりました。

平成十一年度のガス事業は、収益的収入では三億九六七万九千円、同支出では、修繕引当金五〇〇万円、新設・取替用マイコンメーター購入費として三三六万一千円、管網調整委託料

七七〇万円、減価償却費四、〇二二万三千円、企業債利息一、八七七万六千円等で、総額二億九、四七三万円を計上しました。資本的支出では、ガスの布設工事、公共下水道工事に伴うガスマン支障移設工事、緊急遮断弁保護工事等で八、二三〇万円等を計上し、総額一億一、〇三二万円を計上しました。



松ヶ丘配水池

国民健康保険

＜歳入＞	692,856千円
国民健康保険税	312,462千円
国庫支出金	222,635千円
療養給付費交付金	103,434千円
繰入金	47,882千円
共同事業交付金	4,661千円
その他	1,782千円
＜歳出＞	692,856千円
保険給付費	459,107千円
老人保健拠出金	179,118千円
総務費	25,684千円
保健事業費	9,249千円
共同事業拠出金	4,662千円
その他	15,036千円

老人保健

＜歳入＞	1,367,469千円
支払基金交付金	934,784千円
国庫支出金	286,291千円
繰入金	74,912千円
県支出金	71,475千円
その他	7千円
＜歳出＞	1,367,469千円
医療諸費	1,363,629千円
総務費	3,242千円
その他	603千円